

現在の中学2年生 が受検する 令和7年度入学者選抜 から

公立高校の入試が 変わります！

～みなさんの中学校での学びを一人ひとりの未来につなげます～



あなたの「なりたい」を応援します！ —見直しのねらいについて—

今、時代は大きく変化しています。長崎県の公立高校には、みなさんの夢や希望を叶える豊富で多様な学校・学科がありますが、時代の変化を受けて、みなさんの「知りたい」、「学びたい」、「なりたい」をこれまで以上に実現するために入試制度を見直すことにしました。主な変更点は次の3点です。

- ①みなさんの多様な個性や特技（文化・スポーツ等）をより一層生かせる選抜方法とします【特別選抜】。
- ②みなさんの身の回りの出来事などと学習を結びつける探究的な問題を出題します【一般選抜】。
- ③きめ細やかな指導を行っている学校で、みなさんの夢や目標を実現したいという新たな選抜制度を設けます【チャレンジ選抜】。

その他、みなさんの好奇心・やる気を「学びに向かう力」として評価するなど入試制度を全面的に見直しました。

実施予定日

- 特別選抜 検査
令和7年1月28日(火)
- 離島留学特別選抜 検査
令和7年1月28日(火)
- 一般選抜 学力検査
令和7年2月18日(火)・19日(水)
- チャレンジ選抜 検査
令和7年3月12日(水)

- 定時制Ⅰ期選抜 検査
令和7年2月18日(火)
(学力検査実施校
令和7年2月18日(火)・19日(水))
- 定時制Ⅱ期選抜 検査
令和7年3月21日(金)

- 通信制課程 入学願書受付締切
令和7年3月27日(木)

特別選抜

○**募集定員** 全募集定員の15%以内（1学年2学級以下の高校は15名まで）の範囲で各高校が学科別に定員を定めます。ただし、自己推薦①は特別選抜による定員の3分の2を超えないものとします。



○**自己推薦①の志願資格** 文化・スポーツを含む主体的な活動で顕著な実績をもつと自ら認める者で、かつ当該校に進学する強い意志を持ち、特別選抜における学校の求める生徒像に合致する者。なお、県外からは志願できません。受検上の通学区域は県全域です。

○**自己推薦②の志願資格** 文化・スポーツを含む主体的な活動で顕著な実績をもつと自ら認める者で、かつ当該校に進学する強い意志を持つ者。受検上の通学区域は長崎県立高等学校の通学区域に関する規則によります。

★各高校が出願要件をそれぞれ定めます。

○**選抜方法** 調査書その他必要な書類のほか、面接、プレゼンテーションから各高校が選択して実施します。

一般選抜

○**募集定員** 全募集定員から特別選抜の合格者数を減じた数。

○**選抜方法** 調査書その他必要な書類、
学力検査（国語・社会・数学・理科・英語 各50分）、面接



★調査書その他必要な書類、学力検査、面接について、各高校でそれぞれの比重を定めて選抜を行います。

★各高校において、調査書のうちの「主体的に学習に取り組む態度」を重点的に評価します。

★数学及び英語の検査問題は、その問題の一部を難易度の異なる選択問題にします。

★面接は「対面による面接」か「紙上による面接」を行います。

★学力検査では、一部の範囲を除きます。また、日常生活、社会問題などに関連した探究的な学びの要素を取り入れた問題を含みます。

チャレンジ選抜

○丁寧できめ細やかな指導を行っている学校で夢や目標を実現したいという意欲に応える新しい選抜です。受検上の通学区域は県全域です。

○主に離島・半島の少人数教育実施校で実施します。
（一般選抜の結果、定員が充足している学校は実施しません。）

○一般選抜で受検した学校には志願できません。

○**選抜方法** 調査書その他必要な書類、面接（個人）



一般選抜で探究的な学びの要素を取り入れた問題を出題します

変化の激しいこれからの社会においては、知識・技能はもちろんのこと、課題を見つけ、自ら学び、主体的に考えて判断し、よりよく問題解決する資質や能力を育むことが求められています。また決まった答えのない問いに対して、様々な情報をもとに他者と協働し、対話を重ねながら最適解を生み出すことが求められています。



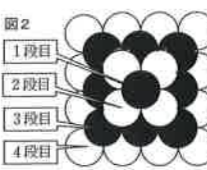
- 学習内容と日常的な事柄や出来事とのつながりを持たせ、**学んだことを活用**して答える問題
- 単に結論や結果のみを問うのではなく、結論を導くための方法や課題解決に向けての方法を書かせるなど**学びの過程に着目**した問題
- 各教科の見方・考え方を働かせながら、与えられた情報をもとに問いを立てたり、根拠を明らかにして**自分の考えをまとめる**問題

問題の例 ▶ 数学

図 次の会話は、AさんとBさんが地域の夏まつりに行ったときの会話です。2人は、その夏まつりのシンボルである図1のように電球で飾られたタワーの模型を、学校の文化祭で展示しようと考え、調査にきています。2人の会話を読んで、あとの問いに答えなさい。



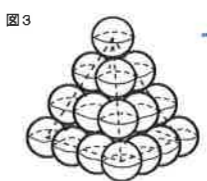
A: あのタワー、何個の電球が使われているんだろうね。
 B: タワーを真上から見ると電球が図2のように並んでいて、次に、2つの側面が見えるように横から見ると電球は図3のように並んでいるね。タワーの内部には電球は使われていないよ。
 A: 1つつ数えていくとも大変そうだね。規則的に並んでいるから効率的に電球の個数を求めることができるのではないかな。
 B: 数が多いから、とりあえず上から4段目までの場合で考えて規則性をつかんでみよう。4段目までの電球の個数を求めると全部で〔ア〕個あるね。
 A: 私は【ノート1】のように工夫して4段目まで求めたけど、〔ア〕個にはならなかったよ。



【ノート1】
 アイデア: 「1つの側面の電球の個数を求め、4倍する」
 まず、図4のように1つの側面に並んでいる点線で囲まれた電球の個数を求める。
 図4と同じ個数の電球を用意し、逆向きにして図5のように合わせたものを、図6のように変形させると、長方形になる。
 よって、図4の電球の個数を求める式は

$$[(イ)] \times [(ウ)] \div [(エ)]$$

 という計算式を立てることができて、計算すると10個となる。
 したがって、側面は4面あるので4倍すると40個となる。



B: 図3の電球の個数は、1つの側面の電球の個数を4倍するだけでは求めることはできないよ。なぜなら、
 (オ) からだよ。
 A: なるほど、本当だね。では、次は10段目まで求めてみよう。
 【ノート2】
 (カ)

B: その通り。全部で181個使われているね。数学を使って、日常生活の問題を解決することができたね。
 問1 (ア)、(イ)、(ウ)、(エ)にあてはまる整数を答えなさい。
 問2 (オ)にあてはまる4倍するだけで求めることができない理由を答えなさい。
 問3 10段目までに使われている電球の個数は181個と分かっている。このとき、【ノート1】のように、アイデアと10段目までの電球の個数を求める過程を【ノート2】の(カ)に答えよ。ただし、これまでの2人の会話を参考にしながら考えてもよいし、独自の考えを用いて答えてもよい。

詳しい問題と解答例はウェブサイトへ

数学の問3は様々な解答例があります。ぜひアクセスしてください。



1つのものを多面的に観察する力が求められます。

課題解決に向けたアイデアに矛盾が生じています。どこが間違えているか考えてみましょう。

結論がかかれています。結論を導くまでのプロセスを記述して、論理的に説明しましょう。

詳しい問題と解答例は
ウェブサイトへ



国語の問二の解答例を
チェックしてください。

社会生活の中
から設定した話題
について、収集
した情報をもと
に話し合いを行
う場面です。

学習指導要領で
重視されている
合意形成に向け
て考えをまとめ
たり広げたり深
めたりする力を
問うことを意図
しています。

問題の例 ▶ 国語

次の【話し合い】は、新商品の名前をどのように決めるかについて話し合いをしている場面である。資料1、資料2、および【話し合い】を読んで、あとの問いに答えなさい。

資料2
Aさんたちの活動に協力してくれた、みかん農家の佐藤さんと菓子店を営む鈴木さんの思い

佐藤さんのことば
育て方にこだわって、安心安全で、甘くおいしいみかんを食べたいという願いから「たいようみかん」は生まれました。「たいようみかん」に込めた思いも、全国の消費者に届けたいです。

鈴木さんのことば
地元の魅力を伝えるために、原材料の特長を生かすことを大切にしていきます。地元の方だけではなく、観光で訪れた人たちにもおいしいお菓子を食べてもらい、地元の魅力を知ってほしいです。

【話し合い】

A 佐藤さんと鈴木さんの協力を得て、さとう農園が生産する、味が濃くて甘みが強いみかんを使った新しいプリンが完成したね。
B 新しいプリンの名前は、佐藤さんと鈴木さんの提案で、私たちが決めることになったよ。製品に込めたお二人の思いを多くの人に届けよう。
A 私は、短くてインパクトのある名前がいいと思う。まずは商品に興味を持って手に取ってもらうことが大切だよ。「ザ・プリン」とかどうかな。
B それではどんな味か分からないから、そもそも手に取ってもらえないと思う。率直に商品の中身を伝える名前がいいと思う。みかんの味を分かりやすく伝える、「甘いみかんプリン」はどうだろう。
A 分かりやすくても、商品に注目してもらえなければ意味がないよ。しかも、「甘いみかんプリン」では、佐藤さんのみかんの特長しか言っていない。私は、活動を通して佐藤さんと鈴木さんの思いを知った。商品を手にとってもらって、協力してくれた二人の思いをより多くの人に伝えたい。
C みかんの味を率直に伝えることは、鈴木さんの思いに伝えることにもなるのではないかな。なぜなら、
こここでAさんとBさんの意見を聞いていて、AさんとBさんには共通した目的があることに気がついたよ。そこで、**新商品の名前は次のような方向性で考えてはどうだろう。**

問一 【話し合い】の□には、どのような言葉が入るか。四十字以内で書け。

問二 あなたがCさんの立場なら、合意形成を図るために——線部の後でどのような提案をするか。次の条件一、二に従って、あなたの考えを百字以内で書きなさい。ただし、提案はAさんまたはBさんの意見のいずれかに賛成しても、あなた独自の意見を書いても構わない。

条件一 AさんとBさんに共通する目的を書くこと。
条件二 提案に対して、AさんとBさんの合意が得られるように、根拠を書くこと。

問題の例 ▶ 理科

問2 表1と表2は、室温における3種類のプラスチック、水、20%食塩水の密度を示したものである。表1のいずれかの物質からなる3種類のプラスチックを見分けるために、図2の実験器具を用いてどのような実験を行えばよいか、答えなさい。なお、実験材料として、3種類のプラスチックはそれぞれ約1cm²程度の小片にしたものを使用するものとする。

表1

物質	ポリプロピレン	ポリスチレン	ポリエチレン テレフタレート
密度 [g/cm ³]	0.90~0.92	1.05~1.07	1.38~1.40

表2

物質	水	20%食塩水
密度 [g/cm ³]	1.00	1.15

図2



水の入ったビーカー

20%食塩水の入ったビーカー

ピンセット

実験方法を考える
場面です。

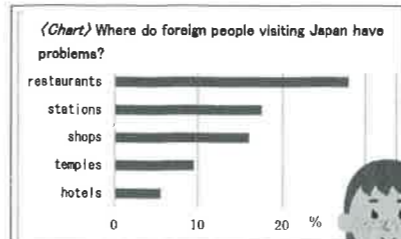
科学的に探究するために
必要な資質・能力を問う
ことを意図しています。

問題の例 ▶ 英語

これまで学習してきた知識等を生かして、英語で自分の考えなどを伝える場面です。

あなたの学校の英語の授業で、カナダからの留学生メアリー (Mary) が [スライド] ②を見せながら、日本での経験について発表し意見を求めている。

[スライド②]



※「訪日外国人旅行者の受入環境整備における国内の多言語対応に関するアンケート 平成29年」(観光庁)をもとに作成。複数回答あり。



Look at this *Chart*. Foreign people in Japan have problems in different places. I think Japan should give more help to foreign people who don't understand Japanese language. (b) What do you think?

問2 下線部(b)について、あなたの考えを20語以上の英語で書け。英文は2文以上になってもかまわない。なお、コンマ(,)やピリオド(.)などは語数に含めない。

詳しい問題と解答例はウェブサイトへ



様々な解答例があります。

自身が考えたことや感じたこと、その理由などをわかりやすく英語で書く力が問われています。

問題の例 ▶ 社会

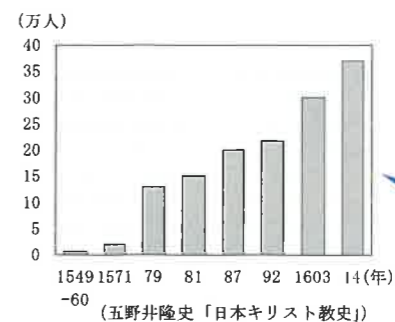
問1 アオイさんは、「豊臣秀吉の政策は社会にどのような影響を与えたのか。」という学習課題について調べ学習を行うなかで次の史料とグラフをみつけた。それらを読み合わせるなかでアオイさんは疑問をもち、下のような問いを立てた。 にあてはまる内容を書きなさい。

史料 豊臣秀吉が1587年に出した命令

- 一 日本は神国であるから、キリスト教国がキリスト教を伝え広めるのは、よからぬことである。
- 一 土地の人々をキリスト教徒にし、神社や寺を破壊するのは、もってのほかである。
- 一 宣教師を日本においておくことはできない。今日から20日以内に準備して帰国するように。

(内容は一部抜粋して改め、わかりやすくしている。)

グラフ 日本国内のキリシタンの数



問い なぜ、 のだろうか。

社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせましょう。

史料や図版、統計資料を適切に読み取り、それらに関連づけて自ら問いを立てています。

学力検査の出題範囲

学習指導要領に基づき、中学校修了程度とします。ただし、次に示した内容を除外します。

【国語】 古典のうち『漢文・漢詩』の作品

【社会】 中学3年生の公民的分野で学習する内容のうち、『私たちと国際社会の諸課題』

【数学】 中学3年生で学習する内容のうち、『標本調査』

【理科】 中学3年生で学習する内容のうち、『惑星と恒星』

【英語】 中学3年生で学習する内容のうち、『仮定法』

調査書の変更

- 学力検査だけでなく、普段の学びに対する意欲や学習に取り組む姿勢等を評価するため、調査書の記載事項の重点化を図っています。
- 各学校で学びの過程を重視する観点から、観点別学習状況の「主体的に学習に取り組む態度」を他の項目より比重を高めて評価します。
- 一部記載方法を変更し、欠席が多い生徒等に配慮しています。

調 査 書

令和 年度 第3学年 組 号		※	
志願者	ふりがな	性別	現住所
	氏名		
	生年月日	平成 年 月 日	略歴 令和 年3月 中学校卒業見込
保護者	氏名	保護者	現住所
教科	学年	観点別学習状況	評定
	科目	観点	1 2 3 1 2 3
国語	知識・技能		
	思考・判断・表現		
社会	知識・技能		
	思考・判断・表現		
数学	知識・技能		
	思考・判断・表現		
理科	知識・技能		
	思考・判断・表現		
		特別活動の記録	
		学級活動	
		学校行事	
		生徒会活動	
		行動の記録	
		基本的な生活習慣	
		健康・体力の向上	
		自主・自律	
		公正・公平	
		公平・公開	
		以下、省略	

学びに向かう力を評価するため、調査書の記載事項の重点化を図っています。

B4判からA4判になります。

学びの過程を重視する観点から、「主体的に学習に取り組む態度」を重点的に評価します。

Q&A

- Q1** なぜ一般選抜に探究的な問題を出題するのですか？
- A1** 変化の激しいこれからの社会においては、知識・技能はもちろんのこと、課題を見つけ、自ら学び、主体的に考えて判断し、よりよく問題解決する資質や能力を育むことが求められています。また、決まった答えのない問いに対して、様々な情報をもとに他者と協働し、対話を重ねながら最適解を生み出すことが求められています。こうした背景や学習指導要領を踏まえて出題することとしています。
- Q2** 一般選抜に出題される探究的な問題とは、どのような問題ですか？
- A2** 日常生活、社会問題などに関連した探究的な学びの要素を取り入れた問題です。①学んだことを活用して答える問題 ②学びの過程に着目した問題 ③自分の考えをまとめる問題などが出題されます。
- Q3** 一般選抜の学力検査に向けて、どのような準備をすればよいですか？
- A3** 中学校での授業にしっかり取り組んでください。授業では①提示される「めあて」で学習の見通しを持ちましょう。②自分の考えを持つ場面では、自分なりに予想したり考えたりして、文章で書いてみましょう。③振り返りの場面では、授業のまとめによって学習内容を定着させて、新たな気付きや疑問を持ちましょう。
- Q4** 特別選抜の出願要件とは何ですか？
- A4** 出願するために必要な条件で、各学校が出願要件を定め、令和6年の7月ごろ公表されます。
- Q5** 特別選抜の自己推薦①と自己推薦②の違いは、どのようなものですか？
- A5** 「文化・スポーツを含む主体的な活動で顕著な実績をもつと自ら認める者で、かつ当該校に進学する強い意志を持つ」は同じですが、自己推薦①は「学校の求める生徒像に合致する者」が加わります。自己推薦①の通学区域は県全域ですが、県外からの志願はできません。
- Q6** 新しくできたチャレンジ選抜とはどのような選抜ですか？
- A6** 夢や目標を実現したいという意欲に応える選抜で、主に離島・半島の少人数教育実施校で実施されます。
- Q7** 特別選抜、一般選抜、チャレンジ選抜のすべてを受検することができますか？
- A7** 特別選抜に合格した人は一般選抜、チャレンジ選抜に志願することはできません。特別選抜に合格しなかった人は一般選抜、チャレンジ選抜に志願することができます。また、一般選抜に合格した人はチャレンジ選抜に志願することはできません。なお、特別選抜だけの志願、一般選抜だけの志願、チャレンジ選抜だけの志願も可能です。